

成績評価基準

本学の授業科目の評価に対する成績の評価スケールと点数区分は以下の通り規定している。シラバスには、これらの評価スケールをもとに、各授業科目の学修到達目標に対応した評価基準が明確かつ具体的に記載されている。

■学部（教養教育科目及び専門教育科目）

評定	評価スケール	点数区分 (100点満点)
秀	学修到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果をあげている	90点以上
優	学修到達目標を十分に達成している	80～89点
良	学修到達目標を達成している	70～79点
可	学修到達目標を最低限達成している	60～69点
不可	学修到達目標を達成していない	60点未満
失格	出席時間数が規定に満たず成績評価をしない	-
欠席	試験の欠席等により成績評価をしない	-

■大学院研究科

評定	評価スケール	点数区分 (100点満点)
秀 (S)	学修到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果をあげている	90点以上
優 (A)	学修到達目標を十分に達成している	80～89点
		※評定「秀 (S)」を用いる研究科の場合 80点以上
良 (B)	学修到達目標を達成している	70～79点
可 (C)	学修到達目標を最低限達成している	60～69点
不可 (D)	学修到達目標を達成していない	60点未満
合格	一定の水準の成績を達成している	-
不合格	一定の水準の成績を達成していない	-
失格	出席時間数が規定に満たず成績評価をしない	-
欠席	試験の欠席等により成績評価をしない	-

研究科名	評定
医学研究科	合格・不合格
薬学研究科	秀・優・良・可・不可
経済学研究科	A・B・C・D
人間文化研究科	優・良・可・不可
芸術工学研究科	(博士前期課程) S・A・B・C・D (博士後期課程) 合格・不合格
看護学研究科	優・良・可・不可
理学研究科	優・良・可・不可

進級要件

進級要件については各学部・大学院研究科履修規程で以下のように規定されている。

■医学部

- ・ 1年次終了時において、教養教育科目の修得すべき単位を修得すること
- ・ 1年次に配当された専門教育科目を全て修得すること
- ・ 2年次以降、各年次に配当又は構成された単位の専門教育科目を全て修得すること

■薬学部

- ・ 1年次終了時において、教養教育科目の修得すべき単位のうち、実験及び健康・スポーツ科目並びに地域参加型学習（薬学科に限る。）又は早期体験学習（生命薬科学科に限る。）を含む 35 単位以上を修得すること
- ・ 1年次配当の専門教育必修科目のうち、薬学科においては9単位、生命薬科学科においては7単位を修得すること

■経済学部

3年次進級時において、次に示す条件を満たすこと

在学期間が 2年以上の者で、2年次終了時において以下の表にある教養教育科目及び専門教育科目を修得すること

教養教育科目	共通科目	一般教養科目	4 単位
		外国語科目	英語 4 単位 その他の言語 2 単位
		情報科目	2 単位
		健康・スポーツ科目	2 単位
基礎科目	数学・統計学	数学 6 単位 統計学 2 単位	
		学部共通科目及び学科基礎科目の中から指定する科目を含めて 20 単位	

■芸術工学部

3年次終了時において次に示す条件を満たすこと

- ・修得単位数が、必修科目においては3年次までに配当されている授業科目単位数の8割以上、選択科目においては卒業要件単位数の6割以上であること
- ・情報環境デザイン学科及び産業イノベーションデザイン学科は芸術工学実習(D) 1から(D) 5の計9単位のうち7単位を、建築都市デザイン学科は芸術工学実習(A) 1から(A) 5の計10単位のうち8単位を修得すること

■看護学部

2年次終了時において、1年次及び2年次に配当された専門教育科目の必修科目の単位をすべて修得すること

■総合生命理学部

○2年次終了時において次に示す条件を満たすこと

教養教育科目

2年次において、教養教育科目の修得必要単位数のうち必修科目である「情報処理基礎」、「情報処理応用」、「健康・スポーツ科学」、「基礎生物学」、「生物学」、「自然科学実験」、「微分積分学」、及び「線形代数学Ⅰ」を含む41単位以上を修得していること。

専門教育科目

- ・「総合理学概論」3単位及び「総合理学実験入門」1単位を修得すること
- ・「生命科学実験」2単位又は「物質科学実験」2単位を修得すること
- ・上記を含めて専門教育科目から24単位以上を修得すること

○3年次終了時において次に示す条件を満たすこと

- ・「専門演習Ⅰ」2単位及び「卒業研究Ⅰ」4単位を修得すること

卒業（修了）要件

学士課程は、学部履修規程により修得必要な科目及び単位数が規定されている。
(入学年度による経過措置あり。)

■ 医学部

教養教育科目	43 単位
専門教育科目	配当されたすべての科目

■ 薬学部

学科	薬学科	生命薬科学科
教養教育科目	31 単位	31 単位
専門教育科目	必修科目 139 単位 選択科目 18 単位以上 合計 157 単位以上	必修科目 75 単位 選択科目 20 単位以上 合計 95 単位以上
合計単位数	188 単位以上	126 単位以上

■ 経済学部

学科	共通	
教養教育科目	42 単位	
専門教育科目	学部共通科目	20 単位
	学科基礎科目	24 単位
	学科応用展開科目	48 単位
合計単位数	134 単位	

(注) 1 学科基礎科目を 24 単位以上修得した場合、24 単位を超えた単位数を学科応用展開科目に含めることができる。

(注) 2 他学科開講科目を修得した場合、16 単位までを学科応用展開科目の必要単位数に含めることができる。

■人文社会学部

学科		心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科
教養教育科目		36 単位	36 単位	36 単位
専門教育科目	基礎科目	5 単位	5 単位	5 単位
	基幹科目	16 単位	16 単位	16 単位
	展開科目	28 単位	26 単位	26 単位
	演習	12 単位	14 単位	12 単位
	卒業論文	8 単位	8 単位	8 単位
	自由選択	27 単位	27 単位	29 単位
合計単位数		132 単位	132 単位	132 単位

■芸術工学部

学科		情報環境 デザイン学科	産業イノベー ション デザイン学科	建築都市 デザイン学科
教養教育科目		34 単位	34 単位	34 単位
専門教育科目	学部共通 科目	19 単位 (必修)	19 単位 (必修)	8 単位 (必修)
	基礎科目	20 単位 (必修)	13 単位 (必修)	15 単位 (必修)
	展開科目	—	4 単位 (必修)	16 単位 (必修)
	実習	9 単位 (必修)	9 単位 (必修)	10 単位 (必修)
	卒論等	8 単位 (必修)	8 単位 (必修)	8 単位 (必修)
	自由選択	38 単位	41 単位	37 単位
合計単位数		128 単位	128 単位	128 単位

(注) 単位互換科目、他学科科目 (いずれも講義科目) は、あわせて 10 単位を限度として、自由選択科目に算入する。

■看護学部

教養教育科目	30 単位以上
専門教育科目	必修科目 99 単位 選択科目 2 単位以上 合計 101 単位以上
合計単位数	131 単位以上

■総合生命理学部

教養教育科目	45 単位
専門教育科目	必修科目 31 単位 選択科目 48 単位以上 合計 79 単位以上
合計単位数	124 単位以上

■ 医学研究科

課程	修士課程	博士課程
修了要件	共通教育科目 14 単位以上、専門演習 8 単位、特別研究 8 単位の合計 30 単位以上の修得	専門科目 20 単位以上、共通科目 6 単位以上、特別研究 4 単位以上の合計 30 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受け、中間発表を経た上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■ 薬学研究科

課程	博士前期課程 (創薬生命科学専攻)	博士後期課程 (創薬生命科学専攻)	博士後期課程 (共同ナノメディン科学専攻)	博士課程 (医療機能薬学専攻)
修了要件	専門科目・特別実習から 9 単位以上 (主科目 1 単位、副科目 8 単位以上)、基礎科目 2 単位以上、特別講義科目 3 単位以上、特別研究 8 単位、特別演習 8 単位の合計 30 単位以上の修得	特別研究 8 単位、特別演習 8 単位の合計 16 単位の修得	専攻基軸科目 6 単位 (必修科目 2 単位含む)、専門科目・部門共通科目から、専門科目の必修科目 8 単位を含む 14 単位以上の合計 20 単位以上の修得 (20 単位のうち名古屋工業大学の開講科目の中から 10 単位以上修得することを必須とする。)	講義科目・特別実習 8 単位 (必修科目 4 単位・選択科目 4 単位) 以上、特別研究 12 単位、特別演習 10 単位の合計 30 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最

	終試験に合格 すること	終試験に合格 すること	終試験に合格 すること	終試験に合格 すること
--	----------------	----------------	----------------	----------------

■ 経済学研究科

課程	博士前期課程			博士後期課程
コース		医療経済マネ ジメントコー ス	経営者コース	
修了要件	演習 8 単位を 含んで、合計 30 単位以上の 修得	演習 8 単位を 含んで、合計 30 単位以上の 修得	演習 8 単位、 特別演習科目 8 単位を含ん で、合計 30 単 位以上の修得	演習 12 単位 を含んで、合 計 20 単位以 上の修得
	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 又は特定の課 題についての 研究成果の審 査及び最終試 験に合格する こと	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 又は特定の課 題についての 研究成果の審 査及び最終試 験に合格する こと	必要な研究指 導を受けた 上、特定の課 題についての 研究成果の審 査及び最終試 験に合格する こと	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること

■人間文化研究科

課程	博士課程前期			博士課程後期
コース		都市政策 コース	臨床心理 コース	
修了要件	課題研究科目 12 単位、専門 領域科目 18 単位以上の合 計30 単位以上 の修得	課題研究科目 12 単位、専門 領域科目 18 単位以上、計 30 単位以上 を修得 専門領域科目 のうち「都市 政策基礎」は 必修科目 都市政策コー ス講義科目の うち必修科目 以外に6 単位 を選択必修	研究演習科目 8 単位、臨床 心理必修科目 16 単位、臨床 心理選択必修 科目 10 単位 以上、応用実 践科目の学外 実習 4 単位以 上、スーパー ビジョン 4 単 位の合計 42 単位以上の修 得	特別演習 12 単位、特殊講 義 8 単位以上 の合計 20 単 位以上の修得
	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること

■ 芸術工学研究科

課程	博士前期課程	博士後期課程
修了要件	専門科目 18 単位以上、共通科目 2 科目以上 6 単位以上、特別研究 6 単位の合計 30 単位以上の修得	特別研究 8 単位、特別演習 8 単位の合計 16 単位の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■看護学研究科

課程	博士前期課程						博士後期課程
コース	看護学領域			助産学領域			
	修士論文コース	専門看護師教育コース		修士論文コース	上級実践コース		
		クリティカルケア看護専門看護師教育コース	精神看護専門看護師教育コース		アドバンスコース	助産師国家試験受験資格取得コース	
修了要件	30 単位以上（特別研究を含む）の修得	42 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	42 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	30 単位以上（特別研究を含む）の修得	30 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	61 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	特講 4 単位以上、特講演習 2 単位、特別研究 12 単位の合計 18 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は課題研究の成果の審査及び最終試験に合格すること						必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■ 理学研究科

課程	博士前期課程	博士後期課程
修了要件	特別研究 18 単位を含めて 30 単位以上の履修	特別研究 12 単位を含めて 20 単位以上の履修
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること